

001	水稻（稚苗移植）
-----	----------

1 前提

該 当 す る 地 域	県下全域 平坦～中山間
設定した経営規模	水稻（主食用米）120 a、水稻（飼料用米）30a、白ねぎ（秋冬）50a
自 家 労 働	2.5 人
そ の 他	①作付体系 1年1作 ②中型機械化体系 ③田植機、コンバインは共有 ④自家育苗、乾燥調製はカントリーエレベーターまたはライスセンター利用

2 作付体系

年次	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
各年次		○………… ◎—————□□□											

凡例：○播種、……育苗期間、△仮植、◎移植・定植、△ハウス、▽トンネル、——栽培期間、□収穫

3 施設機械装備

但し R = (1 - 残存割合) (単位：円)

種 類	構造能力	面積 台数	取得価額	本作目 負担率	負担価額 (A)	償却額 (B) (A) × R	耐用 年数 (C)	年償却額 (D) (B) ÷ (C)	経過 年数 (E)	期首現在 価額 (F) (A) - (D) × (E)	自己資本 割 合 (G)	自己資本 利 子 (F) × (G) × 利率
農具舎	木造瓦	50 m ²	3,400,000	30	1,020,000	1,020,000	15	68,000	8	475,999	50	9,520
トラクタ	22ps	1.0 台	2,162,200	60	1,297,320	1,297,320	7	185,332	4	555,994	50	11,120
ロータリ	160cm	1.0 台	704,000	60	422,400	422,400	7	60,343	4	181,030	50	3,621
乗用型田植機	4条植	0.1 台	123,610	100	123,610	123,610	7	17,659	4	52,974	50	1,060
動力散布機	26 ^{リットル} 背負	1.0 台	134,200	100	134,200	134,200	7	19,171	4	57,516	50	1,150
刈払い機	肩掛け式	1 台	57,530	50	28,765	28,765	5	5,753	3	11,506	50	230
自脱型コンバイン	3条刈	0.1	353,500	100	353,500	353,500	7	50,500	4	151,500	50	3,030
播種機	100箱/時	0.1 台	37,400	100	37,400	37,400	7	5,343	4	16,028	50	321
灌水用装置		1	177,000	40	70,800	70,800	7	10,114	4	30,342	50	607
軽トラック	660cc	1 台	1,200,000	30	360,000	360,000	4	90,000	2	180,000	50	3,600
合計			8,349,440		3,847,995	3,847,995		512,215		1,712,889		34,258

4 技術体系 (10a 当たり)

作物名	品 種	栽培様式・作型	10a 当たり収量	ほ 場 条 件	作付面積
水 稲	きぬむすめ	稚苗機械移植	600kg	15～30a 区画 汎用化水田	120a

項目 作業名	耕 種 基 準			作 業 基 準					
	作業期間 (月/旬～月/旬)	使用資材名	使用量	作業機名	作業精度及び方法	10a当たり作業時間			燃 料 消費量 (ℓ/10a)
						機械利 用時間	組 員 人 員	延労働 時 間	
種 子 予 措	4/中	種子	2.4kg		○水浸漬は種子体積の2～3倍の水で 10～12日間行う。 ○催芽は、30～35℃の湯で鳩胸ま で行う。		1	0.5	
苗 床 準 備 播 種	4/下	グリーンソイル 育苗箱	64kg 16箱	トラクタ 播種機	○苗置き床を耕耘・整地する。	0.2	1	0.3	軽油 0.2
	4/下				○購入土を用いる。	0.2	3	1.5	
育 苗 管 理	4/下～5/下				○播種量は乾籾で箱当たり150g。 ○播種後は平置きにし、育苗シートで 被覆する。		1	4.0	
土壌改良材散布	4/下	苦土重焼燐	15kg	動力散布機		0.4	1	0.6	混合油 0.6
耕 転	4/下、5/中			トラクタ	○2度行い、深さ15cm程度とする	1.4	1	1.7	軽油 7.0
畦シート張り	5/上	畦シート	90m		○圃場の水持ちに応じて敷設する。		2	2.0	
代 か き	5/中			トラクタ	○あまり土を練らないようにする。	0.7	1	1.0	軽油 3.0
田 植 え (含む苗運搬)	5/下	塩加燐安284号	32kg	田植機 軽トラック	○2.0～2.5葉の苗を移植する。 一株苗数3～4本、㎡当たり18 株程度とする。 側条施肥。(慣行施肥の8割)	1.0	3	3.0	ガソリン 1.8
除草剤散布	5/下	バッチリLX1粒剤	1kg	こまきちゃん	田植同時処理				
中期除草	6/上	ゲバード1kg粒剤	1kg	動力散布機	○雑草発生の多いほ場へ施用する。	0.3	1	0.3	混合油 0.2
穂 肥 散 布	7/下、8/上	アグリNK520	35kg	動力散布機	○出穂25日前、15日前に20kg、15kg を目安とし施用する。	0.3	1	0.5	混合油 0.3
畦畔草刈り	5/上～9/中			草刈り機	○4回程度刈る。	1.5	1	1.8	混合油 2.4
病虫害防除	5/下	Dr.オセグリス粒剤	0.8kg		○いもち病、イネヌスビトハネなど対象		1	0.3	
	8/中	ラテラワイド粉剤DL	4kg	動力散布機	○いもち病、紋枯れ病、うどんこ病など対象	0.2	2	0.4	混合油 0.2
	8/下	トレボン粉剤DL	4kg	動力散布機	○カメムシ類など対象				
水 管 理	5/下～9/中			軽トラック			1	8.9	ガソリン 2.0
収穫・籾運搬	10/上	グレインバッグ		自脱型コンバイン 軽トラック		0.5	2	1.6	軽油 3.5 ガソリン 0.9
合 計								28.4	

5 経営試算(10a当たり)

区分		科目	金額	説 明
粗収益		主産物価額③	121,200	きぬむすめ生産量①： 600 kg 単価②： 202 円/kg
		主産物価額	0	生産量： kg 単価： 円/kg
		主産物価額	0	生産量： 単価：
		副産物価額④	1,958	
		計 (A)	123,158	
生産費	生産原価	種 苗 費	1,440	
		肥 料 費	18,388	使用資材等は技術体系のとおり
		農 薬 費	14,992	〃
		諸 材 料 費	2,592	〃
		動力光熱費	4,528	
		農 具 費	9,496	機械負担価額×4%
		建物等修繕費	850	建物・構築物負担価額×1%
		賃 料 料 金	15,000	
		共 済 掛 金	78	
		雇 用 労 賃	0	
		減価償却費⑤	42,685	別表のとおり
		土地改良費	1,806	
		支払地代⑥	458	
		小計 (B)	112,313	
	販売費一般 管理費	出荷資材費	1,620	
		販 売 諸 費	540	
		諸税負担金	2,590	農協賦課金、車検料、固定資産税
		事務研修費	1,883	農業新聞購読料、電話代
		支払利息⑦	1,427	借入資本利率2%
		小計 (C)	8,060	
経 営 費 (D)		120,373	注) (D) = (B) + (C)	
家族労働費見積額 ⑧		41,210	農 従 労 働 時 間： 28.4 生産管理労働時間 3.3 1,300 円/時間	
支払利子・地代算入生産費(E)		159,625	主産物単位当たり 15,962 円/60kg 注 (E) = (D) +⑧-④	
自己資本	流動資本利子⑨	2,310	注) ⑨= ((E)－⑤－⑦) / 2×0.04	
利子(F)	固定資本利子	2,855	利子率4%	
自 作 地 地 代 (G)		5,042		
全算入生産費 (H)		169,832	生産物単位当たり 16,983 円/60kg 注) (H) = (E) + (F) + (G)	
所 得 (I)		2,785	時間当たり 88 円 注) (I) = (A) - (D)	
所 得 率 (J)		2	注) (J) = (I) ÷ (A) ×100	
農企業利潤 (K)		-48,632	注) (K) =③- (H)	
家族労働報酬 (L)		-7,422	時間当たり -234 円 注) (L) = (I) - (F) - (G)	
農業資本利潤 (M)		-38,425	注) (M) = (I) -⑧	

6 労働の作業別、旬別配分(10a当たり時間)

月・旬	1月			2月			3月			4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			計
作業名	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下				
畦シート張り													2.0																					2.0			
種子予措											0.5																							0.5			
苗床準備、播種												1.8																						1.8			
育苗管理												2.0	1.0	1.0																				4.0			
土壌改良材散布												0.6																						0.6			
耕耘												0.9		0.8																				1.7			
代かき													1.0																					1.0			
田植え除草剤同時散布)															3.0																			3.0			
中期除草																0.3																		0.3			
穂肥散布																			0.3	0.2														0.5			
草刈り													0.3				0.5				0.5					0.5								1.8			
病虫害防除													0.3								0.2	0.2												0.7			
水管理														1.5	1.5	1.0	1.0	1.0	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.2	0.2									8.9			
刈り取り・稲運搬																												0.6	1.0						1.6		
計	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.5	5.3	3.0	3.4	4.5	1.8	1.0	1.5	1.0	0.5	0.8	1.2	0.7	0.7	0.2	0.2	0.5	0.6	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	28.4			

生産管理労働時間

(3.3)